



フランス パリ・リヨン駅構内での駅弁販売(2016年3月~5月)

世界を舞台にした事業展開の推進

～アジア、欧州地域を中心に、より豊かなライフスタイルを提供する～

JR東日本グループでは、国際事業のビジネスモデルを確立し、アジア、欧州地域を中心により豊かなライフスタイルを提供することをめざしています。2017年11月に策定した「生活サービス事業成長ビジョン(NEXT10)」のもと、JR東日本グループがもつ日本国内での実績・経験を活かして、海外でも事業を推進しています。

海外における情報発信・生活サービス事業の展開

JAPAN RAIL CAFEシンガポール

シンガポールにおける日本の情報発信プラットフォームとして2016年12月に開業し、さまざまな日本の自治体、観光機関、企業などと幅広くタイアップしながら訪日プロモーションを実施しています。

海外から日本国内各地域への観光流動創出や地域製品の海外販路拡大に向けた機能を担い、「グローバル版”地域活性化の拠点”」になっています。

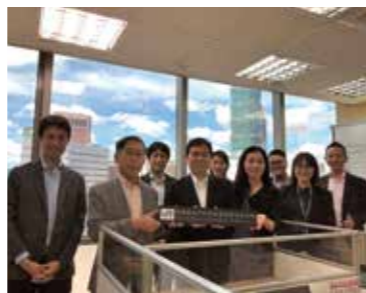


JAPAN RAIL CAFEシンガポール店

JR東日本台湾事業開発の設立

台湾での生活サービス事業を推進していくため、2018年3月にJR東日本100%出資の現地法人を設立しました。

訪日旅行者向けのインバウンド拠点を開設し、日本各地の魅力発信を行うとともに、JR東日本グループが保有する駅および駅周辺開発のノウハウを活用し、ホテル等をはじめとした事業拡大をめざしています。



JR東日本台湾事業開発の開所式

海外におけるショッピングセンター事業

(株)ルミネは海外初の店舗「ルミネシンガポール」を2017年11月に開業しました。また、(株)アトレは、三井物産(株)、長僑投資開発股份有限公司本社(Breeze)と共同で、2018年度に台北市信義地区で開業予定の「Breeze南山店」に出店します。



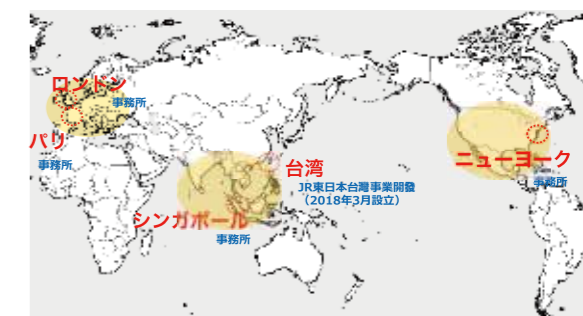
LUMINE SINGAPORE



Breeze南山店 アトレ外観イメージ

海外におけるさらなる事業展開に向けて

当社のシンガポール事務所やロンドン事務所・パリ事務所にも生活サービス事業担当の社員を派遣しています。今後も、さらに現地企業との関係構築を強化し、アジア、欧州地域を中心とした生活サービス事業の展開を推進していきます。



VOICE



シンガポール事務所
マーケティング マネージャー
LIN YI XIU

2016年の12月にJR東日本グループ初の海外事業としてシンガポールに開業したJAPAN RAIL CAFEはエリアを問わず日本全国をPRする機能を持ち、シンガポールの方々に日本の情報を発信しています。

その一環として、自治体や農家の方々とさまざまなコラボレーションを通じて日本の食材のPRを行っています。農産も畜産もほばない都市国家のシンガポールでは食品の加工前の「本物」に接触する機会が少ないため、現地の方々に食材をPRすることで、農業の大切さや食材の質に対する日本人のこだわりなど、日本ならではの食卓文化を伝えています。



JR東日本台湾事業開発 副理
飯島 政博

私の役割は、2018年度開業予定のJAPAN RAIL CAFE台湾店の立ち上げです。訪日経験のない旅マエの方から、訪日経験のある旅アトの方まで、日本に興味を持つ多くの方がさらに興味を持っていただける情報発信カフェとなるよう邁進しています。文化や習慣の違いで戸惑う事は多々ありますが、違いがあることを当然の事として受け入れ、現地に学びながらポジティブに考えることこそが成功の秘訣だと感じています。お近くにお越しの際は是非ともお立ち寄りください。



JR東日本台湾事業開発 股長
高橋 和倫

私は、JAPAN RAIL CAFE台湾店をはじめとした生活サービス事業の展開から総務まで幅広い分野を担当しています。赴任して間もないため、言語や文化の差に苦労しつつも、台湾の至る所で日本に対する関心の高さを日々実感しています。

今後「JR東日本グループだからこそ伝えられる日本らしさ」の一つでも多く台湾の方々に届けられるよう、人脈づくり、マーケット調査、事業開発等を行っていきます。また、さまざまな事業をきっかけに、台湾と日本の心をつなぐ存在になりたいと考えています。

関連記事についてはP70、71、72をご参照ください